

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 144(通算 424 回)

2009 年 6 月 29 日(月)

大学の“生涯コミュニティ”力としての――

校友会・後援会の現代化と連携強化

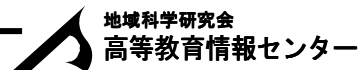
～卒業(同窓)生・父母(保護者)との多彩な共生と共働と協働～

- ※ [慶應大] 福沢精神と“塾員ネット”/“社中協力”としての三田会/継続的發展への創意
- ※ [一橋大] 如水会の歴史と今日/大学支援の実態/後援会・基金との協働/如水会の運営
- ※ [関西大] 強さを支える後援会/わが子の母校はわが母校/四者が育てる「人の親和」
- ※ [熊本学園大] 地域に根ざし 67 年/創設時の卒業生の団結は今も/志文会の在学生支援

● 講師陣 ●

- 栗生賢一郎 氏 / (学) 慶應義塾塾員センター課長
 関 統造 氏 / (社) 如水会理事・事務局長
 大島 征次 氏 / (学) 関西大学常任理事・理事長付局長、関西大学教育後援会幹事長
 目黒 純一 氏 / (学) 熊本学園大学常務理事

2009 年 6 月 29 日(月) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



日 時：2009 年 6 月 29 日(月) 9:30～16:50
 会 場：剛堂会館ビル(明治薬科大学)会議室(東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362

アクセス：東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より徒歩
 4 分、JR 中央・総武線「四ツ谷駅」麹町口から
 徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費：A. ご一名(資料代込) 41,000 円(消費税込)
 B. メディア参加(資料・カセットテープ送付) 42,000 円(送料、消費税込)

※ 参加費の払い戻しはしませんので、申し込まれた方の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法：参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法：銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 全ての口座名<(株)地域科学研究会>
 ※ ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

申 込 先：地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel: 03 (3234) 1231 / Fax: 03 (3234) 4993
 E-mail: kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

☆FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線(※参加申込みの折は必ずお送りください)

研修会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 144

2009 年 月 日

校友会・後援会の現代化と連携強化

当日参加

メディア参加

勤務先 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

連絡部課・担当者 _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

〈通信欄〉支払方法(郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
9:30 〃 11:00	<p>□ [慶應大] “社中協力”の塾員ネットワークについて ～同窓組織「三田会」の存在と福沢諭吉の精神～ 慶應義塾 栗生賢一郎</p> <ol style="list-style-type: none"> 塾員ネットワークを生み出す慶應義塾の背景 <ol style="list-style-type: none"> 慶應義塾の歴史から垣間見えるもの 慶應義塾の学部・大学院、一貫教育校等から垣間見えるもの 塾員と慶應義塾とのかかわりから垣間見えるもの 「三田会」の存在と実態 <ol style="list-style-type: none"> 「三田会」とは (2) 三田会の活動状況 「三田会」と「慶應連合三田会」とのかかわり 慶應義塾と塾員をつなぐさまざまな取り組み <ol style="list-style-type: none"> 卒業25年・卒業50年・卒業51年以上塾員招待会 (2) 慶應連合三田会大会 その他(塾員インターネットサービス、塾員向け広報誌、各三田会との連携等々) 塾員ネットワークの継続的発展と今後に向けて (質疑応答)
11:10 〃 12:40	<p>□ [一橋大] 社団法人如水会の運営と活動の実際 (社)如水会 関 統造</p> <ol style="list-style-type: none"> 如水会の特徴とその歴史的背景 一橋大学支援の実態と変遷 一橋大学後援会、大学基金との協働 如水会の運営 <ol style="list-style-type: none"> 公益事業(大学支援、社会貢献) (2) 収益事業(如水会館運営) 会員サービス 公益法人見直しに対する対応 (質疑応答)
13:40 〃 15:10	<p>□ 《強い関西大》を支える「教育後援会」 ～“わが子の母校は、わが母校”、父母力を結集すると……～ (学)関西大学 大 轟 征次</p> <ol style="list-style-type: none"> 大学と家庭の有機的な連携の起こり <ol style="list-style-type: none"> 関西大学教育後援会の誕生 (2) 関西大学教育後援会の目的 関西大学教育後援会に受け継がれる精神 学生の父母は有力なステイクホルダー <ol style="list-style-type: none"> キャンパスで開く「父母の一日大学」 (2) 30地区で地方教育懇談会 家庭からのバックアップを願って「就職説明懇談会」 (4) 1+2+∞ 家庭における親の感化力 <ol style="list-style-type: none"> 教育の礎は家庭にあり (2) 親の背中を見て子どもは育つ 子どもの母校はわが母校 大学と家庭が目指す人づくり <ol style="list-style-type: none"> 人間教育の真実 (2) 四者が育てる「人の親和」 青春の夢や志をかなえるには (質疑応答)
15:20 〃 16:50	<p>□ [熊本学園大] 地域に根ざし続けて67年 ～それを受けての九州・熊本での人材づくり～ (学)熊本学園大学 目黒 純一</p> <ol style="list-style-type: none"> 創立時の卒業生の団結は今もなお <ol style="list-style-type: none"> 建学の精神(師弟同行、自由闊達、全学一家) 師弟ともに鋏を片手に開墾したキャンパスづくりから生まれた建学の精神 地域社会に役立つ人材づくり～九州・熊本に根ざして <ol style="list-style-type: none"> 東洋語学専門学校時代 (2) 熊本短期大学時代 熊本商科大学時代 (4) そして今、熊本学園大学 大学とともに担う同窓会の人材づくり支援～50年以上つづく在学生サポート <ol style="list-style-type: none"> 海外留学奨学金 (2) 課外活動援助金 (3) 志文会奨学金 九州・熊本の若者のための熊本学園大学～結束力を誇る同窓会「志文会」 (質疑応答)